

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 市民に潤いと安らぎを与える緑の保全・創出に取り組む



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R2実績	R3実績	R4実績	単位	目指す方向
人口1人当たりの都市公園面積	都市計画現況調査（国土交通省）	5.28	5.23	5.21	m ²	↑
市内は緑が豊かで潤いがあり、緑とのふれあいに満足していると思う市民の割合	「満足している」「どちらかといえば満足している」「普通」と回答した割合（まちづくり達成度アンケート）	83.3	88.3	86.5	%	↑

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 公園、緑地、街路樹については、適正な維持管理を行い、市民が安全、快適に利用できる良質なみどりを保全しました。また、流山グリーンチェーン戦略により、住宅や店舗などにより多くのみどりを取り入れていただき、新たなみどりの創出に努めました。</p> <p>・評価 公園や街路樹のきめ細やかな維持管理や、グリーンチェーン認定の取得促進により、より多くのみどりの保全、創出に努めました。</p> <p>・改善点 公園や緑地、街路樹については、きめ細やかな維持管理を行い、より効果的なみどりの保全に努めました。また、流山グリーンチェーン戦略により、より多くの新たなみどりを創出しました。</p>	<p>・現状 公園、緑地、街路樹の維持管理を行い、既存のみどりを保全するとともに、流山グリーンチェーン戦略によって、新たなみどりの創出に努めています。</p> <p>・課題 公園や緑地、街路樹の維持管理については、樹木の生育状況を見定めて剪定箇所を選定することで、より効果的にみどりを保全する必要があります。また、グリーンチェーン認定の取得件数を向上させるため、丁寧な指導を行い事業者の理解を得る必要があります。</p> <p>・取組内容 公園や緑地、街路樹については、きめ細やかな維持管理を行い、市民が身近にふれあえる良質なみどりを保全しています。また、流山グリーンチェーン戦略により、商業施設など民間事業者により多くのみどりを取り入れていただき、新たなみどりの創出に努めます。</p>

みどりの保全 主管課：みどりの課、道路建設課

<p>まちなか森づくり事業</p> <p>まちなかのみどりを創出するため、計画的に街路樹植栽や公共スペースへの植栽を行うとともに、新規住宅や民間施設等への緑化啓発により「流山グリーンチェーン戦略」を推進し、緑視率が高く、みどり豊かな街並みの形成に取り組めます。</p>									
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)		R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
みどりの課	10,505		7,134		2,869		10,505	700	9,805
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標			R3実績	R4実績	R5目標
グリーンチェーン認定による敷地内の緑化率(緑化面積/敷地面積×100%) (%)	16.81	19.09	12.00						
令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み								
<p>・取組 まちなか森づくりプロジェクトとして、おおぐろの森小中学校からおおたかの森スポーツフィールドに抜ける大群1号補助幹線道路に街路樹植栽を行いました。また、おおたかの森北2丁目及び3丁目、市道33073号線の一部に高木及び低木植栽を行いました。</p> <p>・評価 新たな街路樹と既存街路樹ともに植栽を行い、みどり豊かな街並み形成に取り組めました。</p> <p>・課題に対する改善点 街路樹の枯木や老木の植替えや、公共スペースの植栽を計画的に行い、みどり豊かな街並みの形成に取り組めました。</p>	<p>・現状 街路樹の植栽可能なスペースを見出して低木や高木を植栽しています。また、枯損木を確認して補植を行っています。</p> <p>・課題 計画的な古木や老木の植替えや、公共スペースへの植栽により、みどり豊かな街並みづくりに取り組む必要があります。また、新たな植栽のための公共スペースを見出すことに苦慮しています。</p> <p>・取組 小山小学校前の街路樹植栽を行います。</p>								

みどりの保全 主管課：みどりの課、道路建設課

<p>良質なみどりの拠点保全事業</p> <p>土地所有者から借り受けている市民の森を保全するため、用地を取得するとともに、自然に触れながら散策等をできるように、園路等の施設整備を行います。</p>									
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)		R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
みどりの課	17,375		5,216		4,384		221,701	205,700	16,001
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標			R3実績	R4実績	R5目標
				公園緑地で憩い安らげている市民の割合 (%)			84.3	81.0	88.9
令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み								
<p>・取組 松ヶ丘3号散策の森の用地測量を行いました。また、西初石小鳥の森整備工事を行いました。</p> <p>・評価 市民の森や借地公園の地権者と良好な関係を築きました。</p> <p>・課題に対する改善点 市民の森や借地公園の地権者との良好な関係を継続する必要があります。</p>	<p>・現状 市内のみどりの実態調査を行い、引き続き「みどりのカルテ」の作成を行います。</p> <p>・課題 市民の森や借地公園の地権者との良好な関係を継続する必要があります。</p> <p>・取組 松ヶ丘3号散策の森の保全に向けた取組みを行います。また、市内の緑被率を測定し、みどりの現状把握に努めます。</p>								

みどりの保全 主管課：みどりの課、道路建設課

みどりを支える人づくり事業	みどりを守り、育てる人材を育成するため、ボランティア育成や緑化に係る各種講習会やオープンガーデンの支援を実施し、本市の魅力づくりに市民と協働で取り組みます。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
みどりの課	583		488		10,766	1,218	180	1,038
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
講習会の開催回数(回)	9	9	9	講習会への参加人数(人)		207	231	280
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 緑化に関する講習会を合計で9回開催しました。また、みどりの基本計画の進捗報告のため、みどりの委員会を開催しました。				<p>・現状</p> 市民と協働でみどりの維持管理を行っています。				
<p>・評価</p> 緑化に関する講習会を開催し、様々なかたちでみどりを担う人材の育成に取り組みました。				<p>・課題</p> みどりの保全、創出、活用を適切に行うため、みどりを担う人材の育成と、新しい里山保全ボランティアの定着が必要です。				
<p>・課題に対する改善点</p> みどりを担う人材の育成のため、ボランティア講習会後に、NPOに協力していただき講習会参加者向けのボランティア活動お試し参加を企画してもらいました。				<p>・取組</p> 緑化に関する講習会を合計で9回開催します。また、みどりの基本計画の進捗報告のため、みどりの委員会を開催します。				

みどりの創出 主管課：みどりの課、道路建設課

新たな賑わい空間創出事業	つくばエクスプレス沿線の土地区画整理事業の進捗に合わせて、都市施設として必要な公園施設の整備を実施します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
みどりの課	487,278		346,353		10,766	98,455	51,200	47,255
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
				公園緑地で憩い安らげると感じている市民の割合(%)		84.4	81.0	88.9
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 総合運動公園テニスコート周辺の整備に着手しました。土地区画整理事業地区内の公園整備を行いました。南流山中央公園の整備工事に着手しました。				<p>・現状</p> 土地区画整理の進捗に合わせて、良好な住環境の提供が求められており、地域のニーズに合わせた公園施設整備を行っています。				
<p>・評価</p> 土地区画整理の進捗、地域のニーズに合わせて公園整備を行いました。				<p>・課題</p> 土地区画整理の進捗により、公園緑地整備時期の変更があり得るため、土地区画整理事業者と密に協議を行い、情報を共有する必要があります。				
<p>・課題に対する改善点</p> 土地区画整理事業者と密に協議を行い、土地区画整理事業の進捗に合わせた公園緑地整備時期の調整を行いました。				<p>・取組</p> 総合運動公園のサイン設置工事、防災広場再整備工事、トイレ改修工事等を行います。				

みどりの創出 主管課：みどりの課、道路建設課

安心安全な公園づくり事業	既存公園の遊具をはじめとした公園施設の安全点検・補修・更新を行い、利用者の安全性・利便性の向上を図ります。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
みどりの課	132,707		90,125		18,824	161,544	66,000	95,544
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
				公園緑地で憩い安らげると感じている市民の割合(%)		84.4	81.0	88.9
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 既存公園の遊具をはじめとした公園施設の安全点検・補修・更新を行いました。また、おたかの森南3号公園及び野々下4号公園に複合遊具を新設しました。				<p>・現状</p> 既存公園の遊具をはじめとした公園施設の安全点検・補修・更新を行っています。また、既存公園の遊具新設・更新を行っています。				
<p>・評価</p> 既存公園の遊具をはじめとした公園施設の更新・補修を行い、公園利用者の安全性の確保を図りました。				<p>・課題</p> 公園を安全・快適に利用していただくため、老朽化してきている遊具施設等の補修を計画的に行う必要があります。				
<p>・課題に対する改善点</p> 既存公園の遊具をはじめとした公園施設の安全点検結果及び公園施設長寿命化計画に基づいて、計画的に更新・補修を行いました。				<p>・取組</p> 既存公園の遊具をはじめとした公園施設の安全点検を行います。また、公園施設長寿命化計画に基づき、既存公園施設の改修を行います。				

生物多様性地域戦略推進事業	生物多様性なごれやま戦略（第二期）に基づき、各重点拠点のモニタリング調査、植樹事業、市の鳥に関する事業等を行うことにより、市民への生物多様性に関する啓発を行います。								
	担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
環境政策課	2,354		1,766		12,764	2,760	0	2,760	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標			R3実績	R4実績	R5目標
				生物多様性啓発イベントの参加者数(人)			115	109	130
				市内は緑が豊かで潤いがあり、緑とのふれあいに満足していると思う市民の割合(%)			88.3	86.5	90.0
令和4年度の実績と評価・改善点				令和5年度の実績・課題・取組み					
<p>・取組</p> <p>グリーンフェスティバルや生物多様性シンポジウムなどの環境学習の機会を通じて、生物多様性の価値や持続可能性について啓発を行いました。</p>				<p>・現状</p> <p>生物多様性の啓発を行う他、生物多様性なごれやま戦略の改定を進めます。</p>					
<p>・評価</p> <p>グリーンフェスティバルや生物多様性シンポジウムなどの環境学習の機会を通じて、生物多様性の価値や持続可能性について啓発を行い、小学生等の若い世代にも、生物多様性の重要性を伝えることができました。</p>				<p>・課題</p> <p>グリーンフェスティバルや生物多様性シンポジウムなどにより、一定の環境学習の効果がある一方で、効果的な生物多様性の保全、豊かな自然環境の創出に向けた取り組みを検討する必要があります。</p>					
<p>・課題に対する改善点</p> <p>モニタリング調査員を新規募集し、新規調査員が13名増加して、より詳細な調査が可能となりました。また、入門・ステップアップの2つの講習会により、担い手の育成に努めました。</p>				<p>・取組</p> <p>グリーンフェスティバルや生物多様性シンポジウムなどにより一定の環境学習の機会を設けつつ、生物多様性なごれやま戦略の改定を進めます。また、効果的な生物多様性の保全、豊かな自然環境の創出に向けた取り組みを検討します。</p>					

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 地域の特性を活かした魅力ある街並みを創出する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R2実績	R3実績	R4実績	単位	目指す方向
これからも流山市に住み続けたいと思う市民の割合	「ずっと住み続けたい」「当分は住み続けたい」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	90.4	90.3	90.5	%	↑
利用している駅及び駅周辺の整備や利便性に満足している市民の割合	「満足している」「やや満足している」「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	75.2	75.5	74.5	%	↑
自宅周辺の街並みや景観を誇りに思う市民の割合	「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	62.1	63.5	62.4	%	↑

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 千葉県が施行する運動公園周辺地区については、主要となる幹線道路整備を推進しました。江戸川台駅東口周辺地区については、駅前広場及びジェットロ跡地を含めた整備方針（エリアビジョン）を策定しました。景観に配慮するため、景観条例の手続きにおいて、景観計画に適合するよう指導を行ったほか、広告物等の事業者に対し、条例に基づく許可等における手続きを通じて適切に指導を行いました。</p>	<p>・現状 千葉県が施行する運動公園周辺地区については、主要となる幹線道路整備を推進します。江戸川台駅東口周辺地区では、駅前広場及びジェットロ跡地を含めた整備方針（エリアビジョン）に基づき再整備を行います。土地区画整理事業区域（つくばエクスプレス沿線整備区域）内を中心とした建築行為及び開発行為に伴う事前協議が、年間約400件程度以上見込まれるため、景観計画に適合するよう指導を行います。</p>
<p>・評価 千葉県が施行する運動公園周辺地区については、地権者との交渉の際に、市も協議の場に同席するなどし、地権者に寄り添った対応を行いました。地元住民の意向を集約し、整備方針（エリアビジョン）を策定しました。市内の違反広告物等が新設されることが少なくなり、広告物条例への理解が浸透してきています。</p>	<p>・課題 土地区画整理事業の早期事業完了を目指し、千葉県と協力して地権者の合意形成を図ります。再整備にあたっては、地元住民との合意形成が必要です。景観計画については、多くの事業者が景観計画の主旨を理解し協力的である一方、理解を得られない事業者への指導が必要です。</p>
<p>・改善点 土地区画整理事業の早期事業完了を目指し、千葉県と協力して地権者の合意形成を図りました。整備方針（エリアビジョン）の策定にあたっては、ワークショップやアンケート調査を実施しました。景観計画及び広告物条例ルールブックを活用し、広告主及び広告事業者等に対し、良好な景観形成の誘導を図りました。</p>	<p>・取組内容 千葉県が施行する運動公園周辺地区については、千葉県と協力し、地権者の合意形成を図ります。再整備にあたっては、地元住民との合意形成を図ります。本市の景観形成への理解や興味を抱いていただけるよう、景観シンポジウムを開催する等、景観計画の周知・啓発に努めていきます。</p>

つくばエクスプレス沿線整備の促進 主管課：都市計画課、まちづくり推進課

運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理負担事業	県との費用負担協定に基づき、運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業に係る対象額の2分の1を負担します。								
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)		R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
まちづくり推進課	509,563		513,869		6,382		919,296	884,500	34,796
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標			R3実績	R4実績	R5目標
面積ベース進捗率(%)	43.9	45.3	49.0						

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p>・取組 主要となる幹線道路整備を推進しました。</p>	<p>・現状 千葉県が施行する、運動公園周辺地区の土地区画整理事業について、費用負担協定に基づき費用を負担（2分の1）し、事業の促進を図ります。</p>
<p>・評価 都市計画道路3・3・2号新川南流山線の4車線化に向けた道路切り替えが行われました。</p>	<p>・課題 早期事業完了を目指し、千葉県と協力して地権者の合意形成を図っていきます。</p>
<p>・課題に対する改善点 早期事業完了を目指し、千葉県と協力して地権者の合意形成を図りました。</p>	<p>・取組 主要となる幹線道路整備を推進します。</p>

市街地のまちづくり 主管課：都市計画課、まちづくり推進課

江戸川台駅東口周辺地区再整備事業	駅利用に合った広場の改修やジェットロ跡地の活用した周辺公共施設の再配置など、再整備を行います。								
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)		R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
まちづくり推進課	828		27,699		25,528		573,572	445,171	128,401
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標			R3実績	R4実績	R5目標
地元組織等のイベント実施回数(回)	-	6	7	駅周辺の住み心地の良さの満足度(%)			91.70	95.65	95.65
				駅及び駅周辺の整備や利便性への満足度(%)			37.00	33.73	37.00

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p>・取組 社会実験を実施し、更なる課題を整理した上で、整備方針（エリアビジョン）を策定しました。</p>	<p>・現状 整備方針（エリアビジョン）に基づき、整備に向けた具体的な設計を進める必要があります。</p>
<p>・評価 エリアビジョンの策定にあたっては、地元住民の意向を反映しました。</p>	<p>・課題 整備に向けた具体的な設計にあたっては、地元住民の意向を反映させる必要があります。</p>
<p>・課題に対する改善点 ワークショップやアンケート調査を行い、地元住民の意見を集約しました。</p>	<p>・取組 整備に向けた具体的な設計にあたっては、地元住民の意向を反映させます。</p>

景観形成の促進 主管課：都市計画課

流山おおたかの森駅周辺まちなみづくり事業	流山おおたかの森駅センター地区道路歩行者の快適性・回遊性を高めるため、道路改修工事を実施します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
まちづくり推進課	47,850		40,040		8,493	266,585	235,400	31,185
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
事業進捗率(事業費ベース:%)	-	7.84	52.24	良好な市街地の形成・維持されていると感じている市民の割合(%)		84.0	84.3	85.0
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 良質な交流空間の形成と更なる賑わいを創出するため、プロポーザル方式により、設計業者を選定しました。				<p>・現状</p> 南側区間の道路改修工事を行います。				
<p>・評価</p> 良質な交流空間の形成と更なる賑わいを創出するため、プロポーザル方式により、設計業者を選定し、詳細設計を行い、景観アドバイザー会議に諮りました。				<p>・課題</p> 交通安全対策と歩行者の快適性・回遊性を高めることを両立するため、交通規制における合意形成を図ります。				
<p>・課題に対する改善点</p> 景観アドバイザー会議及び地元関係者との協議結果を設計に反映させました。				<p>・取組</p> 交通規制に関する説明会を行い、合意形成を図り、南側区間の道路改修工事を行います。				

景観形成の促進 主管課：都市計画課

景観形成推進事業	本市の良好な景観を形成するため「流山市景観計画」に基づき指導・誘導及び啓発を行います。また、良質なまちづくりの推進に向けた景観シンポジウムを開催し、「流山市景観計画」の周知と意見交換を行います。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
都市計画課	202		101		7,855	1,033	0	1,033
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
景観条例第11条に基づく事前協議件数(件)	593	443	400	良好な市街地が形成・維持されていると感じている市民の割合(%)		84.0	84.3	85.5
景観賞の応募件数(件)	5	-	10	自宅周辺の街並みや景観を誇りに思う市民の割合(%)		63.5	62.4	63.0
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 景観計画の主旨が理解を得られない事業者へは、粘り強く指導しました。				<p>・現状</p> 土地区画整理事業区域(つくばエクスプレス沿線整備区域)内を中心に、建築行為や開発行為が見込まれることから、年間400件程度以上の事前協議が想定されます。				
<p>・評価</p> 景観条例に基づく事前協議において、景観計画の主旨を理解いただくことで、良質な住環境が形成されました。				<p>・課題</p> 良好な景観を維持・誘導していくため、引き続き、流山市景観計画の周知や啓発を図る必要があります。				
<p>・課題に対する改善点</p> 事前協議においては、良好な事例を参考にし、事業者への指導を行いました。				<p>・取組</p> 景観シンポジウムを開催し、市民や事業者に本市の景観形成について、理解や興味を抱いていただけるよう努めています。				

景観形成の促進 主管課：都市計画課

広告物等推進事業	良好な景観の形成、風致の維持、公衆に対する危害防止のため、広告物等について適正な規制と啓発に努めます。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
都市計画課	3,315		2,794		7,658	2,702	2,624	78
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
流山市広告物条例第11条に基づく許可申請件数(件)	127	173	180	良好な市街地が形成・維持されていると感じている市民の割合(%)		84.0	84.3	85.0
屋外広告物法第7条に基づく簡易除却件数(件)	1,599	572	550	自宅周辺の街並みや景観を誇りに思う市民の割合(%)		63.5	62.4	63.0
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 景観を阻害する要因となる違反広告物等、又は公衆に危害を及ぼすおそれのある広告物等については、是正に向けた具体的な交渉を行いました。				<p>・現状</p> 本市の条例の規制について、多くの広告主及び広告事業者に、制限内容を周知することができています。				
<p>・評価</p> 条例に適合するよう是正され、市内の景観に配慮された広告物等が掲出されてきました。				<p>・課題</p> 本市になじみの少ない広告事業者に、制限内容の周知が必要です。また、条例の制限に適合しない広告物等の是正が必要です。				
<p>・課題に対する改善点</p> 景観計画及び広告物ルールブックを活用し、広告主及び広告事業者に対し、良好な景観形成の誘導を図りました。				<p>・取組</p> 条例の制限内容の周知を図るとともに、景観を阻害する要因となる違反広告物等や公衆に危害を及ぼすおそれのある広告物等については、条例の主旨を理解いただけるよう指導してまいります。				

主管部局 土木部

施策の目的 安全で円滑に移動できる道路網と道路環境を整備する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R2実績	R3実績	R4実績	単位	目指す方向
快適に移動できる道路網が整備されていると思う市民の割合	「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	71.9	73.6	73.0	%	↑
都市計画道路の整備率	道路建設課	72.5	73.2	73.2	%	↑

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 安全性や利便性、防災機能などを考慮した生活道路の整備を推進しました。交通の集中する交差点対策の推進を図りました。流山市自転車ネットワーク計画に基づき、自転車走行空間の整備を進めました。</p> <p>・評価 住民説明会を開催し、事業計画の周知を図りました。</p> <p>・改善点 歩行者や自転車利用者が、より安全に安心して快適に移動できるよう、人にやさしい道路環境の形成を図る必要があります。</p>	<p>・現状 人口増加等に伴う交通量の増加により、一部幹線道路の交差点部においては、交通が集中する時間帯があります。</p> <p>・課題 歩行者や自転車利用者が、より安全に安心して快適に移動できるよう、人にやさしい道路環境の形成を図る必要があります。</p> <p>・取組内容 安全性や利便性、防災機能などを考慮した生活道路の整備を推進します。交通の集中する交差点対策の推進を図ります。流山市自転車ネットワーク計画に基づき、自転車通行空間の整備を進めます。</p>

円滑に移動できる道路整備 主管課：道路建設課、道路管理課、都市計画課

都市計画道路3・4・9号南流山名都借線道路改良事業	都市計画道路3・4・9号南流山名都借線（市道106号線）において、千葉県が施行する運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業区域から富士見橋までの区間、約400mの道路拡幅改良工事を行うことで、市内の円滑な移動や通学児童の安全が確保されます。						
担当課	R4当初予算	R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
道路建設課	3,771	14,417		3,191	192,373	178,592	13,781
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標	R3実績	R4実績	R5目標
				整備率(%) = 執行済事業費(円) ÷ 全体事業費(円) × 100	0.62	2.03	27.71
令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み						
<p>・取組 用地測量、物件調査を実施しました。</p> <p>・評価 地権者との立会いが必要だったため、連絡を密に取りながら進めました。</p> <p>・課題に対する改善点 今後実施する道路詳細設計において、十分に現場を精査しながら進めます。</p>	<p>・現状 道路詳細設計及び用地買収、物件移転補償を進めます。</p> <p>・課題 現場状況から道路詳細設計にて十分な工法検討が必要です。</p> <p>・取組 実施する各業務において、沿線関係者に配慮しながら進めます。</p>						

円滑に移動できる道路整備 主管課：道路建設課、道路管理課、都市計画課

名都借跨線橋道路拡幅改良事業	緊急時の大型車両通行や歩行者及び自転車の安全な通行を確保するため、名都借跨線橋を含む当該路線延長325m区間において、車両の相互通行が可能となるよう拡幅改良を行い、周辺地区における通行の円滑化と安全を図ります。						
担当課	R4当初予算	R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
道路建設課	164,633	319,104		12,764	547,616	511,536	36,080
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標	R3実績	R4実績	R5目標
				整備率(%) = 執行済事業費(円) ÷ 全体事業費(円) × 100	41	49	63
令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み						
<p>・取組 向小金2丁目側、北小金駅方の新設車道橋の一部（橋桁部）が完成し、交通を切り替えました。東部地区自治会を対象に「名都借跨線橋だより」を2回（5月、12月）発行しました。騒音振動計を引き続き設置し、騒音振動の低減に努めました。</p> <p>・評価 計画どおり工程を進捗しています。「名都借跨線橋だより」を発行し、工事の進捗状況を周知しました。</p> <p>・課題に対する改善点 騒音振動に伴う工事が継続するため、引続き沿線住民への配慮しながら事業を進める必要があります。</p>	<p>・現状 向小金2丁目側、南柏駅方の既設橋の撤去、新設車道橋の工事に着手します。工事エリアの安全確保のため、工事用信号機を配置しています。</p> <p>・課題 工事エリアの見通しが悪いため、安全対策が必要となっています。</p> <p>・取組 路面標示、工事用看板、「名都借跨線橋だより」による広報により、注意喚起を行っていますが、現場状況を注視し、必要な対策を講じてまいります。</p>						

円滑に移動できる道路整備		主管課：道路建設課、道路管理課、都市計画課						
区画道路改良事業	市内にある狭隘道路において、拡幅用地として寄附を受けた道路の整備や、その他の改良を行い、地域住民の通行の安全及び生活環境の向上に寄与するものです。							
担当課	R4当初予算	R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
道路建設課	110,206	9,553		6,382	370,632	347,412	23,220	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組	西深井、東深井、三輪野山、中野久木、向小金2丁目地先において各事業箇所において、沿線関係者に事業説明、設計、測量等を進めました。			・現状 西深井、東深井、三輪野山、中野久木、向小金1丁目、西初石2丁目、向小金2丁目各事業箇所において、沿線関係者に事業説明、設計、測量等を進めています。				
・評価	各地区ともに、沿線関係者への事業説明、設計測量等の進捗を図りました。			・課題 一部、沿線関係者との協議が整っていないことから丁寧な対応が求められます。				
・課題に対する改善点	一部、沿線関係者との協議が整っていないことから丁寧な対応が求められます。			・取組 事業目的の達成を目指すとともに、沿線関係者に配慮しながら事業を進めます。				

円滑に移動できる道路整備		主管課：道路建設課、道路管理課、都市計画課						
東小学校前通学路道路拡幅整備事業	東小学校の通学路として安全を確保するため、歩道幅員を拡幅し、歩行者の通行に配慮した道路整備を提供するものです。							
担当課	R4当初予算	R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
道路建設課	5,000	0		6,382	32,626	30,880	1,746	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組	当該区間において、歩行者が安全に通行できるよう歩道拡幅を目的とした道路改良を行うために予備設計を実施しました。			・現状 予備設計の成果をもとに、県警協議を行います。県警協議終了後、詳細設計を実施します。				
・評価	沿線関係者に事業概要を説明し、事業の実施に対して概ねの理解を得ました。			・課題 横断歩道の新設等、安全対策について警察と協議を要します。				
・課題に対する改善点	現況歩道幅員を約1.2mから3mに拡幅する設計を取りまとめました。			・取組 歩行者の通行状況を的確に把握し、関係機関と必要な安全対策について検討・協議を行います。				

円滑に移動できる道路整備		主管課：道路建設課、道路管理課、都市計画課						
自転車ネットワーク整備事業	自転車ネットワーク計画に基づき、公共施設及び鉄道駅等を結ぶ都市計画道路を中心に自転車通行空間整備を行い、自転車及び歩行者の安全性、快適性、利便性の向上を図ります。							
担当課	R4当初予算	R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
道路建設課	14,355	14,355		1,276	23,726	0	23,726	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組	自転車ネットワーク計画に基づく、自転車通行空間の整備を行いました。			・現状 自転車ネットワーク計画路線のうち、令和4年度に3.3kmを整備しました。				
・評価	近隣市の整備状況を考慮し、整備を進めました。			・課題 現地の交通状況や路面状況、並びに周辺環境など、十分な把握が必要です。				
・課題に対する改善点	発注前に近隣市との接続部の整備状況を確認しました。			・取組 自転車ネットワーク計画に基づく、自転車通行空間の整備を行います。				

円滑に移動できる道路整備 主管課：道路建設課、道路管理課、都市計画課

都市計画道路3・4・8号美田駒木線道路改良事業	都市計画道路3・4・8号美田駒木線のうち、未整備である約100m区間において、道路の改良事業を行い、周辺地区における通行の円滑化と安全を図ります。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
道路建設課	2,000		1,100		1,915	37,907	31,751	6,156
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
				整備率(%) = 執行済事業費(円) ÷ 全体事業費(円) × 100		-	1	26
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 取組 当該区間において、道路線形を決定するため、路線測量を実施しました。				<ul style="list-style-type: none"> 現状 隣接する都市計画道路3・4・19号大群美田線と合わせて、詳細設計、用地測量、物件調査及び一部の用地取得を行います。				
<ul style="list-style-type: none"> 評価 都市計画道路3・4・19号大群美田線との接続を考慮した路線測量成果となりました。				<ul style="list-style-type: none"> 課題 隣接する都市計画道路3・4・19号大群美田線との事業進捗に配慮しながら進める必要があります。				
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 都市計画道路3・4・19号大群美田線と発注業務の時期を合わせて、一体的に業務を進めていきます。				<ul style="list-style-type: none"> 取組 各業務において、沿線関係者に配慮するとともに、関係部署と調整しながら進めます。				

安全で快適な道路環境の確保 主管課：道路建設課、道路管理課

道路維持補修事業	道路や道路附属施設を適切に管理し、道路使用者の安全性を高め、健全な道路環境を保全します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
道路管理課	370,000		406,963		21,531	500,000	325,400	174,600
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
道路舗装補修延長(m)	2,598.3	4,701.1	7,140.0	情報提供および要望件数(件)		-	-	2,500
情報処理件数(件)	321	380	350	快適に移動できる道路網が整備されていると思う市民の割合(%)		73	73	75
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 取組 道路の舗装等が劣化している16路線の道路補修工事を実施しました。				<ul style="list-style-type: none"> 現状 ライフサイクルコストを視野に入れた、計画的かつ効率的な予防保全型の補修を実施しています。				
<ul style="list-style-type: none"> 評価 近隣住民の意見を聴取し、道路補修工事の中で迅速に対応することで今後発生しうる道路補修工事を減らすことができました。				<ul style="list-style-type: none"> 課題 近年の交通量増加に伴う、舗装の劣化進行速度の変化に注視する必要があります。				
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 舗装の劣化状況を近隣住民からの意見を参考にしながら確認し、道路補修工事を行いました。				<ul style="list-style-type: none"> 取組 過去の道路補修工事のデータを再点検し、効率的な予防保全型の補修を実施します。				

安全で快適な道路環境の確保 主管課：道路建設課、道路管理課

橋りょう補修事業	流山市が管理する橋りょうの維持管理の適正管理に努め、通行の安全確保を図ります。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
道路管理課	158,812		152,050		7,658	141,499	119,000	22,499
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
橋りょう補修工事件数(件)	7	5	3					
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 取組 橋長15.0m未満の橋りょう5橋の補修工事を行いました。				<ul style="list-style-type: none"> 現状 橋りょうの長寿命化を図るため補修工事を行います。				
<ul style="list-style-type: none"> 評価 点検結果に基づき、補修工事を実施することで橋りょうの長寿命化に寄与しました。				<ul style="list-style-type: none"> 課題 近年の交通量増加に伴う、新たな橋りょうの損傷が発生していないか注視する必要があります。				
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 橋りょうの長寿命化計画を策定のため、橋りょうの日常点検を行いました。				<ul style="list-style-type: none"> 取組 日常点検を行うことで、顕在化していない不良箇所の早期発見に努めます。				

主管部局 土木部 施策の目的 大雨時の洪水氾濫・内水氾濫による被害を最小限に抑える



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R2実績	R3実績	R4実績	単位	目指す方向
雨水幹線の整備延長	雨水幹線の整備延長（下水道建設課）	15.0	15.1	15.3	km	↑
水害による住家被害の棟数	過去3年間に発生した水害によって床上浸水した住家の棟数	0	0	0	棟	→

令和4年度の実績と評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 道路冠水対策として江戸川台西、江戸川台東及びおおたかの森北地区の雨水排水施設を整備しました。</p> <p>・評価 おおたかの森北地区において、排水整備の工事が完了しました。</p> <p>・改善点 道路冠水対策が必要な箇所を的確に把握して、解消するための対策を施す必要があります。</p>	<p>・現状 台風や局地的大雨時に道路冠水が発生している箇所の解消が必要です。</p> <p>・課題 小規模な冠水を含み、市内に複数箇所冠水が発生しています。</p> <p>・取組内容 道路冠水対策として、継続して江戸川台西、江戸川台東地区の雨水排水施設を整備します。また、新たに前ヶ崎地区の排水整備工事を行います。</p>

雨水排水施設の整備 主管課：河川課、上下水道局

地区内雨水整備事業	運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業の造成計画の推進状況に合わせ、雨水管を整備します。							
担当課	R4当初予算	R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
下水道建設課	336,200	25,190		4,329	11,000	11,000	0	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
各年度の整備面積 (ha)	0.74	0.12	-					
令和4年度の実績と評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み							
<p>・取組 土地区画整理事業施行者の千葉県と事業推進を図るため、基本協定等の見直しを検討しました。</p> <p>・評価 市から県に委託していた雨水事業を直接市が行えるよう基本協定の見直しを行いました。</p> <p>・課題に対する改善点 土地区画整理事業施行区域内の造成工事に合わせて下水道（雨水）を施工するため、造成工事の進捗状況により、大きく影響を受けるものですが、県と連絡調整を密に行いました。</p>	<p>・現状 市から県に委託していた雨水事業を直接市が行えるよう基本協定を新たに締結し、令和5年度から地区内の雨水事業は市が発注します。</p> <p>・課題 土地区画整理事業施行区域内の造成工事に合わせて下水道（雨水）を施工するため、造成工事の進捗状況により、大きく影響を受けます。</p> <p>・取組 土地区画整理事業施行者の千葉県と連絡調整を密に行い、造成計画に応じた整備スケジュールとしていきます。</p>							

雨水排水施設の整備 主管課：河川課、上下水道局

雨水排水施設整備事業	浸水被害が発生している、又は恐れのある地域に雨水排水施設の整備を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 排水管整備（江戸川台西、東）等 ・令和6年度 排水管整備（おおたかの森西）等 ・令和7年度 排水管整備等 							
担当課	R4当初予算	R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
河川課	66,550	9,057		10,211	117,220	96,800	20,420	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
				内水氾濫による床上浸水の棟数 (棟)		-	-	-
令和4年度の実績と評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み							
<p>・取組 道路冠水対策として、江戸川台西、江戸川台東及びおおたかの森北地区の雨水排水施設を整備しました。</p> <p>・評価 おおたかの森北地区の雨水排水施設の整備が完了しました。</p> <p>・課題に対する改善点 樹つまりが起因する冠水もあるため、台風等大雨が予想される場合は、事前パトロールによる点検、清掃を実施しています。</p>	<p>・現状 台風や局地的大雨時に道路冠水が発生している箇所の解消が必要です。</p> <p>・課題 小規模な冠水を含み、市内に複数箇所冠水が発生しています。</p> <p>・取組 道路冠水対策として、引き続き江戸川台西、江戸川台東地区の雨水排水施設を整備し、新たに前ヶ崎地区の雨水排水施設を整備します。</p>							

雨水排水施設の整備 主管課：河川課、上下水道局

流山排水機場改修事業	流山排水機場の排水能力を最大限活用できる施設改修を行います。 ・令和4年度 商用電源予備ルートの確保 ・令和5年度 商用電源予備ルートの確保、排水機場内の電気施設改修							
	担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源
河川課	12,000		0		6,382	60,400	0	60,400
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
				商用電源予備ルートの整備延長(m)		-	-	1,500
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 予備電源として、現在とは別の変電所からの供給ルート整備を電気事業者に依頼しました。				・現状 予備電源整備を電気事業者に依頼し費用を負担します。排水機場内の電気施設の改修工事を行います。				
・評価 負担金支払いのため、電気需給契約を行いました。				・課題 施設建設から年数が経過しているため、修繕計画の策定が必要となります。				
・課題に対する改善点 当該施設を稼働するためには6,600V高圧電力が必要であり、自家発電施設を整備、維持管理するためには多額の費用を要します。施設建設から年数が経過しているため、修繕計画の策定が必要となります。				・取組 電気事業者と協議を進め完成を目指します。				

河川環境の整備 主管課：河川課

河川等維持補修事業	河川施設等が適切な排水機能を維持できるように補修及び修繕を行います。 ・令和4年度 修繕工事等 ・令和5年度 修繕工事等 ・令和6年度 修繕工事等							
	担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源
河川課	16,823		20,788		4,467	45,189	0	45,189
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
河川施設の維持補修に関する工事件数(件)	-	-	-	内水氾濫による床上浸水の棟数(棟)		-	-	-
				憩いの場としての河川環境について満足している市民の割合(%)		84	-	-
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 引き続き効率的な補修を行い、水路や雨水排水施設の適切な機能維持に努めました。				・現状 職員によるパトロールや施設点検及び住民等からの情報提供により、破損や老朽化した水路等の雨水排水施設の補修を行っています。				
・評価 的確な補修を実施し、施設の破損等に起因した事故を未然に防止することが出来ました。				・課題 補修対象の施設や住民からの要望が増加していることから、施設の健全度や補修の優先度を的確に見極め、限りある予算と人員で効率的に対応する必要があります。				
・課題に対する改善点 補修対象の施設や住民からの要望が増加していることから、施設の健全度や補修の優先度を的確に見極め、限りある予算と人員で効率的に対応する必要があります。				・取組 引き続き効率的な補修を行い、水路や雨水排水施設の適切な機能維持に努めます。				

河川環境の整備 主管課：河川課

利根運河エコパーク関連事業	利根運河の水質改善や利用者の利便性向上のため、河川空間を整備します。 令和5年度 沈下橋とトイレ整備などの設計 令和6年度 沈下橋とトイレ整備などの工事							
	担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源
河川課	0		0		3,191	2,800	0	2,800
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 令和4年度は事業の実施がありませんでした。				・現状 利根運河の水質改善や利用者の利便性向上のため、河川空間を整備します。				
・評価 令和4年度は事業の実施がありませんでした。				・課題 利根運河の管理者である国土交通省江戸川河川事務所と協議を進めていきます。				
・課題に対する改善点 令和4年度は事業の実施がありませんでした。				・取組 今年度は、沈下橋とトイレ整備などの設計を行います。				

主管部局 上下水道局 施策の目的 安全な水道水を安定的に供給するとともに、衛生的な下水道サービスを提供する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R2実績	R3実績	R4実績	単位	目指す方向
安全で良質な水道水が安定的に供給されていると思う市民の割合	「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	95.5	96.0	95.3	%	↑
公共下水道普及率	処理区域内人口÷行政区域内人口×100（下水道建設課）	91.9	92.3	93.3	%	↑

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 流山市水道事業経営戦略を改定するとともに、流山市下水道事業経営戦略の進捗状況を確認しました。また、流山市下水道ビジョンを策定しました。公共水域の水質改善のために、合併浄化槽に転換した方に対し、市と国、県から補助金を交付しました。（21件） 主要配水管の耐震化を優先的に推進するとともに、老朽化した配水支管は更新計画に基づき耐震管に更新し、耐震能力の向上に努めました。</p> <p>・評価 計画の策定、進捗管理、見直しにより、実行的な上下水道事業経営に努めました。単独浄化槽から合併浄化槽へ21基を転換しました。主要配水管の耐震化が完了していない配水管の整備を一部行いました。</p> <p>・改善点 上下水道事業の安定経営を行うため、改定から3年経過した流山市水道事業経営戦略を見直すとともに、下水道事業経営戦略の進捗状況の確認及び流山市下水道ビジョンを策定する必要があります。単独浄化槽から合併浄化槽の更なる普及促進を図る必要があります。主要配水管の耐震化が完了していない配水管があります。</p>	<p>・現状 上下水道事業は、流山市水道ビジョン、流山市下水道ビジョン、水道事業経営戦略及び下水道事業経営戦略に基づき、事業運営を行っています。公共下水道の普及率は9割を超えており、令和6年度に既存市街地の下水道整備が概成し、普及率96%を目指しています。つくばエクスプレス沿線整備による給水人口が伸びています。</p> <p>・課題 改定から3年経過した流山市下水道事業経営戦略を見直しする必要があります。下水道未整備区域は、狭隘道路や埋設物の錯綜、鉄道や国道の占用条件等、現場条件が困難であり、下水道整備に期間を要します。おおたかの森浄水場には配水池が1池ありますが、安定供給や災害等のメンテナンスを考えると配水池の増設が必要となっています。</p> <p>・取組内容 流山市下水道事業経営戦略を見直します。公共下水道を計画的に約15ha整備します。おおたかの森浄水場に配水池を1池増設します。</p>

安全な水道水の安定供給 主管課：上下水道局

T X沿線の土地区画整理事業に係る配水管拡張事業を実施します。							
T X沿線整備地区配水管拡張事業							
担当課	R4当初予算	R4決算見込	R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
水道工務課	156,965	156,965	6,382	236,110	170,830	65,280	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標	R3実績	R4実績	R5目標
配水管布設延長(m)	2,086.6	3,312.4	5,710.0	整備率(%)	76.4	45.4	53.5
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み			
<p>・取組 土地区画整理事業施行者の千葉県と工程調整を図りながら、L=3、312.4mの区間で工事を行いました。</p> <p>・評価 遅滞なく工事を完成し、土地区画整理事業の進捗に寄与しました。</p> <p>・課題に対する改善点 土地区画整理事業施行区域内の造成工事の進捗に合わせる必要があるため、関係機関との調整会議を定期的に行いました。</p>				<p>・現状 運動公園周辺地区の配水管整備率が45.4%になりました。 (R3実績の値は、当時未完了だった他の区画整理地区も含めた整備率です。)</p> <p>・課題 土地区画整理事業施行区域内の造成工事の進捗に合わせる必要があります。</p> <p>・取組 令和5年度は5,710.0mの工事を行う予定です。</p>			

安全な水道水の安定供給 主管課：上下水道局

老朽配水管等耐震化事業							
老朽化した配水管等を耐震化へ計画的に更新していきます。							
担当課	R4当初予算	R4決算見込	R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
水道工務課	208,681	130,427	6,382	270,190	0	270,190	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標	R3実績	R4実績	R5目標
整備延長(m)	2,215.6	746.7	2,107.0	耐震管適合率(%)	62.8	63.0	64.0
				漏水発生件数(件)	283	291	290
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み			
<p>・取組 老朽化した配水管を、耐震管へ計画的に更新しました。</p> <p>・評価 中部地域でL=436.4m、南部地域でL=310.3mの区間で工事を行いました。</p> <p>・課題に対する改善点 関係機関との協議を計画的かつ積極的に行い、工事に遅延が生じないようにします。</p>				<p>・現状 中部地域でL=24.0m、南部地域でL=556.0mの区間を令和5年度に繰り越しました。</p> <p>・課題 関係機関との協議に時間を要することがあります。</p> <p>・取組 令和5年度は繰越工事の他に、新規でL=2,107.0mの区間において老朽管改良を行います。</p>			

安全な水道水の安定供給 主管課：上下水道局

主要配水管等耐震化事業	安全な水の安定供給のために、主要な配水管等を耐震管へ計画的に更新していきます。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
水道工務課	379,832		103,554		6,382	240,348	0	240,348
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
整備延長(m)	1,008.4	365.0	1,187.0	耐震化適合率(%)		51.9	53.3	54.5
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 取組 安全な水の安定供給のために、主要な配水管等を耐震管へ更新しました。				<ul style="list-style-type: none"> 現状 北部地域主要配水管L=350.0m、江戸川台主要配水管L=382.0m、東部地域主要配水管L=120.0mの区間を令和5年度に繰り越しました。				
<ul style="list-style-type: none"> 評価 江戸川台主要配水管L=183.5m、下花輪駒木線配水管181.5mの区間で工事を行いました。				<ul style="list-style-type: none"> 課題 関係機関との協議に時間を要することがあります。				
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 関係機関との協議を計画的かつ積極的にを行い、工事に遅延が生じないようにします。				<ul style="list-style-type: none"> 取組 令和5年度は繰越工事の他に、新規でL=1,187.0mの区間において主要管改良を行います。				

安全な水道水の安定供給 主管課：上下水道局

上下水道料金徴収等業務委託事業	水道料金及び下水道使用料の徴収に係る水道メーターの検針から料金の収納に至る一連の業務を、包括的に民間事業者へ委託し、効率的な上下水道事業の経営に努めます。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
経営業務課	168,168		168,168		8,486	168,168	0	168,168
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
給水契約件数(件)	85,942	88,139	89,900	不納欠損処理件数:水道料金(件)		154	182	160
下水道契約件数(件)	77,989	80,763	83,993	不納欠損処理件数:下水道使用料(件)		131	148	140
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 取組 滞納者への早期の架電、臨戸訪問、呼出等による納付交渉を行いました。包括委託している事業者と連携を密にし、上下水道料金の適正な徴収に努めました。介護支援課と連携し、見守りツールによる行方不明高齢者の早期発見、保護活動へ協力しました。				<ul style="list-style-type: none"> 現状 人口の増加や公共下水道の供用開始区域の拡大により、水栓契約件数や下水道使用者が増加しています。				
<ul style="list-style-type: none"> 評価 滞納者への取組及びスマホ決済サービスの浸透により収納率が向上しました。				<ul style="list-style-type: none"> 課題 市外転居滞納者への督促、催促はしていますが、収納までに至る件数は少なく、また住民基本台帳に登録がない者の無断転出が増加しており、転居先の確認が困難を極めています。				
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 市外転居滞納者への督促、催促はしていますが、収納までに至る件数は少なく、また住民基本台帳に登録がない者の無断転出が増加しており転居先の確認が困難を極めています。				<ul style="list-style-type: none"> 取組 滞納者への早期の段階での架電、臨戸訪問、呼出等による納付交渉を増加することにより、過去未納を事前に防止し、更なる収納率の向上に努めます。				

安全な水道水の安定供給 主管課：上下水道局

浄水場更新事業	令和6年度までにおおたかの森浄水場に新たに配水池を1池建設します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
水道工務課	33,000		61,600		6,382	340,000	238,000	102,000
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
配水池基本検討業務進捗率(%)	100	-	-	配水池築造工事進捗率(%)		-	-	33
配水池詳細設計業務進捗率(%)	-	100	-					
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 取組 配水池の構造や場内配置計画等の詳細設計業務を行いました。				<ul style="list-style-type: none"> 現状 配水池の詳細設計が完了したことから、工事に着手する段階です。				
<ul style="list-style-type: none"> 評価 詳細設計業務が完了しました。				<ul style="list-style-type: none"> 課題 施工中の来庁者の安全に配慮する必要があります。				
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 場内の警備に支障が生じないよう、防犯カメラ等の配置図を作成しました。				<ul style="list-style-type: none"> 取組 配水池の工事に着手します。				

計画的な下水道事業の推進 主管課：上下水道局

地区内汚水整備事業		運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業の造成計画の進捗状況に合わせ、汚水管を整備します。						
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
下水道建設課	120,300		19,220		4,329	339,800	339,750	50
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
各年度の整備面積(ha)	11.35	3.56	15.37	下水道整備率(%)		79.85	80.51	82.91
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 土地区画整理事業施行者の千葉県と事業推進を図るため、事業委託等の見直しを検討しました。				<p>・現状</p> 市から県に委託していた汚水事業を直接市が行えるよう、基本協定を新たに締結し、令和5年度から地区内の汚水事業は市が発注します。				
<p>・評価</p> 市から県に委託していた汚水事業を直接市が行えるよう基本協定の見直しを行いました。				<p>・課題</p> 土地区画整理事業施行区域内の造成工事に併せて下水道(汚水)を施工するため、造成工事の進捗状況により、汚水管整備に影響を受けます。				
<p>・課題に対する改善点</p> 土地区画整理事業施行区域内の造成工事に併せて下水道(汚水)を施工するため、造成工事の進捗状況により、汚水管整備に影響を受けるものですが、県と連絡調整を密に行いました。				<p>・取組</p> 土地区画整理事業施行者の千葉県と連絡調整を密に行い、造成計画に応じた整備スケジュールとしていく必要があります。				

計画的な下水道事業の推進 主管課：上下水道局

江戸川左岸流域関連公共下水道整備事業		既存市街地における良好な生活環境を提供するため、下水道を整備します。						
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
下水道建設課	704,167		470,881		22,337	902,805	619,500	283,305
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
各年度の整備面積(ha)	27.9	11.3	19.6	公共下水道普及率(%)		92.2	93.2	94.2
各年度の整備延長(m)	5,640	3,930	3,120	公共下水道水洗化率(%)		93.2	93.9	94.9
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 業務の効率化を図り、公共下水道の整備を推進しました。令和4年度工事を執行計画に沿って発注し、年度内完成を目指しました。				<p>・現状</p> 業務の効率化を図り、公共下水道の整備を推進していきます。令和5年度工事を執行計画に沿って発注し、年度内完成を目指します。				
<p>・評価</p> 令和4年度の公共下水道整備は、延長3,930mで面積11.3haを行いました。				<p>・課題</p> 令和4年度の繰越工事を早急に完成させる必要があります。				
<p>・課題に対する改善点</p> 令和3年度の繰越工事を早急に完成させる必要があります。				<p>・取組</p> 令和5年度の公共下水道整備は、延長3,120mで面積19.6haを行います。				

計画的な下水道事業の推進 主管課：上下水道局

手賀沼流域関連公共下水道整備事業		既存市街地における良好な生活環境を提供するため、下水道を整備します。						
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
下水道建設課	379,300		168,023		9,573	495,722	369,100	126,622
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
各年度の整備面積(ha)※	-	12.3	9.5	公共下水道普及率(%)		92.8	93.2	94.2
各年度の整備延長(m)※	-	3,240	2,430	公共下水道水洗化率(%)		95.5	96.2	97.2
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 業務の効率化を図り、公共下水道の整備を推進しました。令和4年度工事を執行計画に沿って発注し、年度内完成を目指しました。				<p>・現状</p> 業務の効率化を図り、公共下水道の整備を推進していきます。令和5年度工事を執行計画に沿って発注し、年度内完成を目指します。				
<p>・評価</p> 令和4年度の公共下水道整備は、延長3,240mで面積12.3haを行いました。				<p>・課題</p> 令和4年度の繰越工事を早急に完成させる必要があります。				
<p>・課題に対する改善点</p> 令和3年度の繰越工事を早急に完成させる必要があります。				<p>・取組</p> 令和5年度の公共下水道整備は、延長2,430mで面積9.5haを行います。				

計画的な下水道事業の推進 主管課：上下水道局

浄化槽設置事業	浄化槽計画区域において、単独処理浄化槽及び汲み取り便所から合併処理浄化槽へ転換する。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
下水道建設課	0		27,737		8,493	87,850	65,958	21,892
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
合併処理浄化槽の転換基数(基)	10	21	50					
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 浄化槽計画区域において、合併処理浄化槽への転換基数21基を行いました。				・現状 浄化槽計画区域には、約1,000件分の合併処理浄化槽への転換が必要となっています。				
・評価 浄化槽計画区域において、合併処理浄化槽への転換基数21基を行いました。				・課題 国、県、市の補助金を受け、転換工事を行うものですが、個人負担が50～60万円の相場であり、転換工事が進まない状況です。				
・課題に対する改善点 浄化槽計画区域において、合併処理浄化槽への転換を促進するよう「利根運河等水質改善モデル事業」を策定しました。				・取組 「利根運河等水質改善モデル事業」として最大30万円を上乗せ補助し、転換工事の加速化を図り、年間転換基数50基を行います。				

計画的な下水道事業の推進 主管課：上下水道局

ストックマネジメント事業	下水道管路施設の計画的な維持管理・改築・更新を進める。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
下水道建設課	0		33,066		19,146	147,695	103,200	44,495
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
点検延長(km)※	4.5	-	5.2					
改築延長(km)	1.0	0.2	1.0					
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 本州団地の管路調査を行い、老朽度状況により改築工事を行いました。				・現状 供用開始から50年が経過したコミュニティプラントで整備された管路施設が多い状況です。				
・評価 0.2kmの改築工事を行いました。				・課題 老朽化した管路の割合が年々増加傾向にあります。				
・課題に対する改善点 計画的な点検・調査を行い、管路の劣化度を把握するとともに事業平準化に配慮した改築を行っていく必要があります。				・取組 若葉台団地の改築工事を予定しています。				

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 交通ネットワークの充実と利便性の向上を図る



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R2実績	R3実績	R4実績	単位	目指す方向
公共交通に満足している市民の割合	「満足である」、「どちらかといえば満足」、「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	81.0	83.5	83.9	%	↑
市内鉄道駅の1日当たりの乗客数	市内各鉄道会社 ※数値は2019（R1）年度、2020（R2）年度、2021（R3）年度	183,175 ※	136,708 ※	152,367 ※	人	↑
流山ぐりーんバスの1日平均利用者数	まちづくり推進課	1,739	2,045	2,287	人	↑

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 つくばエクスプレスについては、車両編成8両化や東京駅延伸等の実現に向け、首都圏新都市鉄道へ要望活動を行いました。初石駅については、自由通路及び橋上駅舎の整備に向け、東武鉄道と継続的に協議を行いました。流山ぐりーんバスについては、収支の安定化を図るため、バス利用促進及び運賃体系の見直し等の検討を行いました。</p> <p>・評価 つくばエクスプレスについては、首都圏新都市鉄道に対し、東京駅延伸及び都心部・臨海地域地下鉄新線との接続に係る要望書を提出しました。初石駅については、自由通路及び橋上駅舎の整備に向け、東武鉄道と支障物件の撤去に係る補償契約を締結しました。流山ぐりーんバスについては、収支率を車内に掲示することで利用促進を図りました。</p> <p>・改善点 つくばエクスプレスについては、首都圏新都市鉄道に対し、東京駅延伸及び都心部・臨海地域地下鉄新線との接続に係る要望書を、2度にわたり提出しました。初石駅については、東武鉄道と綿密な協議を実施し、施行協定締結に至るスケジュールを共有しました。流山ぐりーんバスについては、運賃体系の見直し等による効果計測の検討を行いました。</p>	<p>・現状 つくばエクスプレスについては、首都圏新都市鉄道に対し、東京駅延伸及び都心部・臨海地域地下鉄新線との接続に係る要望活動を行っています。初石駅については、自由通路及び橋上駅舎の工事着手に向け、東武鉄道と施行協定締結に係る協議を進めています。流山ぐりーんバスについては、利用者数がコロナ前の9割まで回復しています。</p> <p>・課題 つくばエクスプレスについては、沿線都市と協力し、効果的な要望活動を続けていくことが必要です。初石駅については、自由通路及び橋上駅舎の供用に向け、早期に東武鉄道と施行協定を締結する必要があります。流山ぐりーんバスについては、燃油価格等の高騰による運行経費の増額に対応するため、運賃改定による安定的な収入を確保及び運行継続に向けた需要確保策の検討が必要です。</p> <p>・取組内容 つくばエクスプレスについては、首都圏新都市鉄道に対し、東京駅延伸及び都心部・臨海地域地下鉄新線との接続に係る要望書を提出します。初石駅については、自由通路及び橋上駅舎の供用に向けたスケジュールに基づき、施行協定を締結します。流山ぐりーんバスについては、運行継続に向けた運賃改定を実施するとともに、ルート変更等の需要確保策を検討します。</p>

広域交通ネットワークの充実 主管課：まちづくり推進課

TX東京駅延伸促進事業		令和4年度の取組みと評価・改善点							令和5年度の現状・課題・取組み						
<p>つくばエクスプレスの車両編成8両化・東京駅延伸の早期実現・通学定期乗車券の運賃引き下げについて、鉄道事業者等へ要望します。</p>		<p>令和4年度の取組みと評価・改善点</p>							<p>令和5年度の現状・課題・取組み</p>						
担当課	まちづくり推進課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)		R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源					
		0		0		1,276		0	0	0					
主な活動指標		R3実績	R4実績	R5目標(予定)		主な成果指標			R3実績	R4実績	R5目標				
TX沿線都市での会議等の開催回数(回)		4	7	5		便利だと感じている駅利用者の割合(%)			75.5	74.5	75.0				
						つくばエクスプレス線の駅の1日平均乗車人員(人) (数値は、R2年度、R3年度)			278,000	306,000	-				
・取組		引き続きつくばエクスプレス沿線7市首長懇談会を通じて、首都圏新都市鉄道に対し、車両編成8両化、東京駅延伸の実現に係る事業費や需要予測等の調査実施、通学定期乗車券の運賃引き下げ等を要望しました。							つくばエクスプレス沿線7市首長懇談会を毎年度開催し、首都圏新都市鉄道に対し要望活動を続けています。						
・評価		首都圏新都市鉄道から前向きな回答が得られていません。							首都圏新都市鉄道から前向きな回答が得られていません。						
・課題に対する改善点		都心部・臨海地域地下鉄構想に関する調査検討を実施している中央区と情報交換し、東京駅延伸及び都心部・臨海地域地下鉄新線との接続について、首都圏新都市鉄道に2度の要望書を提出しました。							・取組 首都圏新都市鉄道に対し、都心部・臨海地域地下鉄構想事業計画検討会の事務局である東京都、及び同構想に関する調査検討を実施している中央区と連携を図り、速やかに事業費や事業予測等の調査を実施するよう、沿線市区とともに要望活動を続けていきます。						

広域交通ネットワークの充実 主管課：まちづくり推進課

初石駅施設整備事業		令和4年度の取組みと評価・改善点							令和5年度の現状・課題・取組み						
<p>東武野田線初石駅の利便性を向上させるため、自由通路及び橋上駅舎の令和6年度末の供用開始及び駅前広場の整備を行います。</p>		<p>令和4年度の取組みと評価・改善点</p>							<p>令和5年度の現状・課題・取組み</p>						
担当課	まちづくり推進課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)		R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源					
		648,760		58,979		7,658		1,141,809	1,075,549	66,260					
主な活動指標		R3実績	R4実績	R5目標(予定)		主な成果指標			R3実績	R4実績	R5目標				
事業進捗率(事業費ベース:%)		1.56	3.70	50.00		便利だと感じている駅利用者の割合(%)			75.5	74.5	75.0				
						初石駅の1日平均乗降人員(人) (数値はR2年度、R3年度)			15,250	16,437	-				
・取組		自由通路及び橋上駅舎の工事着手に向け、東武鉄道と施行協定の締結に向けた協議を行いました。							東武鉄道と施行協定締結に向けた最終協議を進めています。						
・評価		施行協定締結に向け、東武鉄道と綿密な協議を実施しました。							施行協定締結に向け、東武鉄道との費用負担割合について、早急に協議を完了させる必要があります。						
・課題に対する改善点		工事の支障となる物件の撤去について、権利者と協議を重ね、補償契約を締結しました。							・取組 自由通路及び橋上駅舎の工事着手に向け、東武鉄道と施行協定を締結します。						

広域交通ネットワークの充実 主管課：まちづくり推進課

鉄道設備整備補助事業	流鉄の踏切設備等の老朽化が進んでいることから、流鉄による設備投資を推進し、安全に運行できる環境を整えるため、流山市鉄道安全輸送設備事業補助金を支出し支援します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
まちづくり推進課	0		0		3,191	11,987	0	11,987
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
鉄道設備更新率(%)	-	-	14	便利だと感じている駅利用者の割合(%)		75.5	74.5	75.0
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組 令和4年度は事業の実施がありませんでした。</p>				<p>・現状 流鉄の踏切設備等の老朽化が進んでいます。</p>				
<p>・評価 令和4年度は事業の実施がありませんでした。</p>				<p>・課題 鉄道設備の更新工事等について、補助が必要です。</p>				
<p>・課題に対する改善点 令和4年度は事業の実施がありませんでした。</p>				<p>・取組 流鉄の修繕・更新計画に基づき、計画的な補助金の支出に努めます。</p>				

地域公共交通ネットワークの充実 主管課：まちづくり推進課、都市計画課、道路管理課

ぐりんバス運行事業	鉄道を主軸とした流山市の公共交通体系に対応するため、駅と周辺住宅地を結ぶコミュニティバスを運行します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
まちづくり推進課	88,433		501		7,658	89,993	0	89,993
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
利用促進啓発活動回数(お散歩マップ・自治会回覧)(回)	-	-	1	流山ぐりんバスの年間利用者数(人)		744,436	832,370	914,000
				収支率全ルート平均(%)		48.0	56.3	59.0
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組 市内6ルートを運行する流山ぐりんバスについて、安全かつ安定的な運行に努めました。</p>				<p>・現状 新型コロナウイルス感染拡大前と比較し、バス利用者数は回復傾向にありますが、一部で収支率の低いルートがあります。</p>				
<p>・評価 慢性的な交通渋滞による遅延を解消するため、西初石ルートの変更を検討しました。</p>				<p>・課題 地域公共交通計画に基づく運行継続基準である収支率55%に満たないルートについて、需要確保策の検討が必要です。</p>				
<p>・課題に対する改善点 現在のサービス水準で運行を継続するため、地域公共交通活性化協議会において議論を重ね、西初石ルートの変更を決定しました。</p>				<p>・取組 運行継続基準である収支率55%に満たないルートについては、運賃改定やルート変更等の需要確保策を検討します。</p>				

地域公共交通ネットワークの充実 主管課：まちづくり推進課、都市計画課、道路管理課

地域公共交通活性化事業	地域にとって望ましい公共交通網の姿を明らかにするとともに、持続可能な公共交通網を形成するため地域公共交通計画を策定し、市内公共交通を持続可能な交通体系へと発展させていきます。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
まちづくり推進課	22,435		7,570		9,573	13,048	0	13,048
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
地域公共交通活性化協議会の開催回数(回)	5	8	8	公共交通に満足している市民の割合(%)		83.5	83.9	84.0
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組 地域公共交通計画に基づき、流山ぐりんバスの運賃体系の見直し、及び妊産婦に対する移動支援施策の拡充について検討しました。駅前広場において増加する企業送迎バス等の利用実態調査を行いました。</p>				<p>・現状 マタニティタクシー利用助成制度を開始しました。高齢者の運転免許証自主返納が進んでいません。公共交通が不便な地域が残っています。</p>				
<p>・評価 地域活性化協議会において、マタニティタクシー利用助成制度の導入が決定しました。流山ぐりんバスの運賃体系の見直しについて、様々なシミュレーションによる検討を行いました。駅前広場で増加する企業送迎バス等の利用実態を調査し、効率的で安全な交通利用を図るための対応策を検討しました。</p>				<p>・課題 高齢者が運転免許証を自主返納した後の、公共交通を利用しやすい環境づくりが必要です。公共交通検討地域について、新たな交通手段の検討が必要です。</p>				
<p>・課題に対する改善点 駅前広場において増加する企業送迎バス等の利用方法について、駅前利用に関するルールを作り、各企業に周知を図りました。</p>				<p>・取組 高齢者が運転免許証を自主返納した後の公共交通利用に係る割引制度等の制度設計を進めます。公共交通検討地域においては、既に実施している移動支援に関する福祉施策等と連携を図り、新たな交通手段のついて市民と協働で検討を進めます。</p>				

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 多様な世代・世帯が安心して住み続けられる住まいを確保する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R2実績	R3実績	R4実績	単位	目指す方向
住宅の耐震化率	耐震改修促進計画（建築住宅課） ※1 R2より国の耐震化率の算定に合わせ、棟単位から戸数単位に変更し、算出した数値	93.2(※1)	93.2(※1)	93.2(※1)	%	↑
住宅の空き家率	住宅総数のうち、一時居住用や販売用等を除いた「その他の住宅」の占める割合（総務省「住宅・土地統計調査」） ※1：2018(H30)年度	3.2(※1)	3.2(※1)	3.2(※1)	%	↓

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 住生活基本計画及び空家等対策計画を策定し、周知を図りました。流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき「市営住宅柳田団地4号棟屋上防水改修工事」を行いました。地域住民の生活環境に深刻な影響が懸念される、管理不十分な空き家の改善を図るため、所有者等を特定し助言・指導に努めました。新型コロナウイルス感染防止対策を実施したうえで、オンライン相談会及び対面型の相談会を開催しました。</p>	<p>・現状 平成25年度に策定した「流山市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、適切な時期に予防保全的な修繕及び耐久性の向上等を図る改善等を実施することで、建物の長寿命化が図られ、良好なストックを長期にわたり確保しています。</p>
<p>・評価 管理不十分な空き家の所有者等に対し、助言・指導を行った結果、14件の改善が図られました。</p>	<p>・課題 令和6年度以降の「流山市公営住宅等長寿命化計画」を策定する必要があります。</p>
<p>・改善点 仕様等を工夫し、予算内で執行することができました。</p>	<p>・取組内容 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、大橋団地1・2号棟の受水槽の取替工事を行います。</p>

住生活の安定と向上 主管課：建築住宅課、宅地課、高齢者支援課、障害者支援課

市営住宅整備事業	安全で快適な市営住宅を長期間にわたって確保するため、流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき適切に改修や改善を行い、長寿命化によるライフサイクルコストの縮減を図ります。						
担当課	R4当初予算	R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
建築住宅課	13,843	12,061		2,553	17,864	8,932	8,932
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標	R3実績	R4実績	R5目標
市営住宅管理戸数(戸)	449	449	449				
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み			
<p>・取組 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅柳田団地4号棟の屋上防水改修工事を行いました。</p>	<p>・現状 平成25年度に策定した「流山市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、適切な時期に予防保全的な修繕及び耐久性の向上等を図る改善等を実施することで、建物の長寿命化が図られ、良好なストックを長期にわたり確保しています。</p>						
<p>・評価 計画的に改善工事を行うことで、建築物の耐久性・安全性の向上と建物の長寿命化が図られ、良好なストックを長期にわたり確保しました。</p>	<p>・課題 市営住宅の長寿命化及びライフサイクルコストの縮減を継続的に図るため、令和6年度以降の「流山市公営住宅等長寿命化計画」の策定が必要です。</p>						
<p>・課題に対する改善点 仕様等を工夫し、予算内で執行することができました。</p>	<p>・取組 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、大橋団地1・2号棟の受水槽の取替工事を行います。</p>						

空き家対策の推進 主管課：建築住宅課

空き家対策事業	適正に管理されていない空家の解消を推進するため、法律や条例に基づき、所有者に対し指導・助言・勧告などの必要な措置を講じるとともに、空家対策を効果的に行うため、住生活基本計画及び空家等対策計画を策定し、計画に沿って取り組みを進めます。						
担当課	R4当初予算	R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
建築住宅課	901	7,604		1,915	0	0	0
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標	R3実績	R4実績	R5目標
空き家問題に関する通報件数(件)	80	82	80	空き家に対する改善指導件数(件)	41	41	40
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み			
<p>・取組 空家等対策計画を策定し、同計画に沿って空家対策を進めました。</p>	<p>・現状 空家等対策計画に沿って取り組みを進めます。</p>						
<p>・評価 情報提供があった空き家に対し、現地調査を行うとともに、管理不全の空き家82件に対し改善指導を行い、14件が改善されました。</p>	<p>・課題 市民の空家問題に対する意識の啓発を行っていきます。</p>						
<p>・課題に対する改善点 実態調査を終えてなかった地域については、ゼンリンから購入した空家データと水栓データの突合を行い、空家の特定を行った。</p>	<p>・取組 市内特定空家の解消に努め、市民への空家問題の意識啓発を行います。</p>						

高齢者住み替え支援相談事業	高齢者が安心して住み替えができるようにするとともに、子育て世代の市内移住の支援を図るため、相談会の開催やセミナーを開催します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
建築住宅課	58		22		2,553	47	47	0
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
住み替え相談会開催回数(回)	6	6	6	住み替え相談会参加組数(組)		10	11	15
				住み替え相談の成立件数(件)		1	-	1
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 新型コロナウイルス感染対策として、ZOOMを活用した非接触型のオンライン相談会を開催しました。				<p>・現状</p> 住み替え相談会については、年6回の開催を予定しています。				
<p>・評価</p> ZOOMを活用することで自宅等からでも相談会に参加できるため、参加者からも好評をいただいております。今後も継続していきます。				<p>・課題</p> 住み替え相談会の需要予測を行い、相談会数を調整する必要があります。				
<p>・課題に対する改善点</p> 新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注視しつつ、第1回から第4回はZOOMによる非接触型のオンライン相談会、第5回及び第6回は対面型の相談会を実施しました。				<p>・取組</p> 今年度は相談者の希望に応じ、オンラインまたは対面型での相談会を実施していきます。				

主管部局 環境部

施策の目的 地球環境にやさしい、快適な生活環境をつくる



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R2実績	R3実績	R4実績	単位	目指す方向
二酸化炭素排出量の基準年度比	平成19(2007)年度の排出量を100とした場合の指数(環境政策課) ※上段は民生家庭、下段は民生業務。国の統計等を用いて算定するため2年遅れての公表。 ※国の統計が改定されたため、R1・R2の実績を再算定しています。	137 165 (H30分)	121 166 (R1分)	118 159 (R2分)	-	↓
身近な生活環境について不満に感じている市民の割合	「どちらかといえば不満」「不満」と回答した市民の割合(なげやままちづくり達成度アンケート※H30年度のみ市民意識調査)	31.2	27.8	30.7	%	↓

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の改正を実施し、市民や事業者、市の取り組みを総合的かつ計画的に推進していく方針を作成したことに伴い、市民への周知啓発事業や補助事業の有用性の周知、設置可能業者への理解等の促進を進め、多様な手法で地球温暖化対策を実行できるよう努めました。</p> <p>・評価 補助制度によって実績にばらつきがあり、時勢に合わせ補助事業内容の有用性を検討する必要があります。</p> <p>・改善点 創エネルギー・省エネルギーへの働きかけとして、各種補助制度の活用促進に努めつつ、時勢に合った事業設計を検討する必要があります。</p>	<p>・現状 ゼロカーボンシティを宣言したことから、脱炭素の取り組みをさらに推進する必要があります。</p> <p>・課題 各種補助制度の有用性を周知するとともに、戸建や集合住宅、事業所等、対象に合わせた脱炭素への取り組みを市民や事業者へ働きかける必要があります。</p> <p>・取組内容 ゼロカーボンシティを目指し、市内最大級の事業者として脱炭素へ強力な取り組みを進めつつ、市民や事業者に向けた働きかけ、補助制度により多様な手段で取り組みを後押しします。</p>

地球温暖化対策の推進 主管課：環境政策課

地球温暖化対策事業	地球温暖化対策実行計画に基づき、太陽光発電設備等への補助事業、市民環境講座や緑のカーテンによる啓発等の事業を行います。令和5年度から、集合住宅や事業所への太陽光発電設備への補助事業を開始します。							
担当課	R4当初予算	R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
環境政策課	18,088	25,167		15,955	38,262	10,436	27,826	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
地球温暖化対策省エネルギー設備補助金交付支給件数(件)	187	193	210	省エネルギー設備補助金による二酸化炭素の削減量(t-CO2)		305.7	313.0	333.0
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組 集合住宅や商業施設等の電気自動車等充電設備の設置補助へのPRを行ったほか、脱炭素に向けた多様な補助制度を設けるとともに、市民や事業者に向けて制度の有用性について周知を行いました。</p> <p>・評価 周知した結果、当初予算額を超える補助金の申請があり、一定の効果が得られました。</p> <p>・課題に対する改善点 補助制度により申請件数に差があり、需要に合った補助制度の作成が必要です。</p>				<p>・現状 既存の補助制度の拡充や、新規制度である集合住宅や事業者の太陽光発電設備の設置補助のPRに注力しています。</p> <p>・課題 補助制度の周知、有用性の効果等、補助対象に合わせた周知が必要です。</p> <p>・取組 補助制度の周知を行うとともに、断熱効果の有用性等、需要にあった脱炭素への効果的補助制度を研究します。</p>				

生活環境の保全 主管課：環境政策課

路上喫煙の防止及びまちをきれいにする事業	路上喫煙等を防止し環境美化を推進するため、路上喫煙防止重点区域のパトロール、クリーンボランティアによる地域清掃を行います。							
担当課	R4当初予算	R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
環境政策課	10,752	9,989		7,514	10,276	266	10,010	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
路上喫煙等防止指導件数(件)	163	190	200	路上喫煙等防止過料件数(件)		49	123	80
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組 年間を通してパトロールを実施し、路上喫煙防止に努めました。</p> <p>・評価 パトロール実施の結果、違反者に対する指導や過料徴収の件数が前年度よりも増加し、パトロールの目的は果たされているものの、路上喫煙者が減少傾向とはなっていない状況です。</p> <p>・課題に対する改善点 パトロールの実施及び違反者に対する指導や過料徴収等、適切に対応しました。</p>				<p>・現状 路上喫煙は引き続き確認されている状況のため、路上喫煙防止重点区域でのパトロールを実施します。</p> <p>・課題 南流山駅前の喫煙所を撤去したことにより、その周辺、特に人目に付きにくい場所を中心に、ポイ捨てが増加傾向にあります。</p> <p>・取組 ポイ捨てが酷い箇所等について、これ以上悪化しないようパトロールを強化及びその箇所を立ち入り不可とすることを含め、関係各課と協力し対策を検討します。</p>				

主管部局 環境部

施策の目的

ごみの発生量を減らし、資源を有効に利用する循環型のまちをつくる



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R2実績	R3実績	R4実績	単位	目指す方向
1人1日当たりのごみ発生量	ごみ処理量の推移（クリーンセンター） ※値はそれぞれ前年度の数値を使用	847	813	795	g	↓
資源化率	資源化率の推移（クリーンセンター） ※値はそれぞれ前年度の数値を使用	24.0	27.6	28.7	%	↑

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p>・取組内容 ごみの分別・減量化及び資源化に協力してもらうために、家庭ごみの正しい分け方・出し方やごみ分別の周知に努めるとともに、指定ごみ袋への意見や要望を取りまとめ検証しました。ごみ焼却施設の長寿命化整備を令和4年度から令和7年度までの4か年継続事業として実施し、施設の安全で安定的な運転と適性な管理に努めました。</p> <p>・評価 指定ごみ袋や生ごみ肥料化処理器購入補助金制度、ごみ分別アプリの導入などにより、ごみ分別及び減量化・資源化を促進し、ごみの全体処理量及び焼却するプラスチックの削減に努めました。ごみ焼却施設については、定期点検整備を実施することで、安全かつ安定的なごみ処理を継続し、市内の公衆衛生維持に努めました。</p> <p>・改善点 4月から導入した指定ごみ袋について周知・啓発を行い、リサイクル率の向上及びごみの減量化・資源化に取り組みました。廃棄物処理施設では、ごみ焼却施設の定期点検整備や修繕業務を実施し、安全かつ適正な運転管理に努めました。</p>	<p>・現状 ごみの分別・減量化及び資源化を促進するため、家庭ごみの正しい分け方・出し方やごみ分別アプリの周知に努めるとともに、指定ごみ袋や生ごみ肥料化処理器購入補助金などによるごみの減量化・資源化への効果を周知します。ごみ焼却施設の延命化を図る基幹的設備改良工事整備を令和7年度までの継続事業として実施し、施設の安全で安定的な運転と適性な管理に努めます。</p> <p>・課題 指定ごみ袋や生ごみ肥料化処理器購入補助金の効果等を踏まえ、更なるリサイクル率の向上及びごみの減量化・資源化に取り組む必要があります。ごみ焼却施設については、毎年実施する定期点検整備とともに、令和5年度から着工する基幹的設備改良工事を安全に実施しながら、適切な運転管理に努め、安定したごみ処理を確保する必要があります。</p> <p>・取組内容 指定ごみ袋と生ごみ肥料化処理器購入補助金制度の導入による効果等について、データや表現等を工夫しわかりやすく広報し、リサイクル率の向上及びごみの減量化・資源化を推進します。ごみ焼却施設の整備については、基幹的設備改良工事及び定期点検整備の調整を密に行い、適切な運転管理に努めるとともに、一部のごみ処理を外部委託して、安定した廃棄物処理を確保します。</p>

ごみの減量化・資源化の推進 主管課：クリーンセンター

ごみ減量・資源化事業	ごみの減量、分別促進を図るため、指定ごみ袋やごみ分別アプリの導入、食品ロス削減の先進地視察及び事業系排出者へのアンケートを実施します。							
担当課	R4当初予算	R4決算見込			R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
クリーンセンター	559	478			9,408	570	0	570
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
ガレージセール実施回数(回)	-	-	2	1人1日当たりのごみ発生量(g/1人・日) ※値はそれぞれ前年度の数値を使用		813	795	789
ごみ出前講座回数(回)	4	5	8	資源化率(%) ※値はそれぞれ前年度の数値を使用		27.6	28.7	22.0
令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み							
<p>・取組 周知拡大を図るため、ごみ出前講座を行うほか、ごみ分別アプリの利用促進を図り、ごみの減量、分別や指定ごみ袋の周知を併せて行いました。</p> <p>・評価 ごみ出前講座の他に減量等推進委員会の開催及び新任自治会長説明会に参加し、ごみの減量、分別や指定ごみ袋の周知に努めました。</p> <p>・課題に対する改善点 自治会やごみ減量等推進員、集合住宅管理会社との連携を図り、さらなる周知が必要となります。</p>	<p>・現状 指定ごみ袋導入後の家庭ごみの減量効果等について、市民の皆様にわかりやすい広報に努め、引き続き市民の理解とご協力の促進を図ります。</p> <p>・課題 自治会未加入者や新たに転入してきた市民に対する周知方法の見直しが必要です。</p> <p>・取組 施設見学や広報ながれやまの特集号、市ホームページ、自治会等回覧などの広報活動の他に、ごみ分別アプリの利用促進を図り、周知を行います。</p>							

ごみの減量化・資源化の推進 主管課：クリーンセンター

リサイクル推進事業	集団回収を実施するリサイクル団体の活動支援やごみ減量化促進ポスターコンクールの開催及び各種講座等を開催します。また、生ごみ肥料化処理器による生ごみの減量化及び再資源化を図るとともに、購入者に費用の一部を補助します。							
担当課	R4当初予算	R4決算見込			R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
クリーンセンター	248,799	189,859			8,767	248,763	1,329	247,434
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
リサイクル団体登録数(団体)	256	254	256	集団回収量(t)		8,890.37	8,540.13	9,200.00
リサイクル講座(教室)開催数(回)	48	68	70	リサイクル講座(教室)の参加者数(人)		598	561	700
令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み							
<p>・取組 令和4年度から開始される生ごみ肥料化処理器購入補助金制度を広く周知し、ごみの減量・資源化に努めました。</p> <p>・評価 令和4年度に交付した市民の方々に任意でアンケートを実施しました。実際に機器を使用した2世帯の方に取材を行い、アンケート結果や取材をもとにした記事を広報ながれやまに掲載しました。実際の利用者の生の声や減量効果を掲載することで、より説得力のある広報とすることができました。</p> <p>・課題に対する改善点 令和4年度のごみ減量化促進ポスターコンクールの開催においては、各学校担当者と連携し、無理のない範囲で開催するよう努めます。</p>	<p>・現状 生ごみ肥料化処理器購入補助金制度を広く周知するとともに、資源回収業者やリサイクル団体への活動支援を実施します。</p> <p>・課題 資源化率の向上及び生ごみ肥料化処理器を使用して生成した堆肥をごみとして排出せず利用できるかの検討、研究が必要です。</p> <p>・取組 資源物回収や生ごみ肥料化処理器について、わかりやすい広報を行うことで、ごみの減量及び資源化の促進に努めます。</p>							

ごみの減量化・資源化の推進 主管課：クリーンセンター

ごみ収集事業	各家庭からごみ集積所に排出される一般廃棄物を衛生的に処理するため、ごみの収集を業務委託し、ごみを適正に処理することによって、市民一人一人が衛生的な中で生活が営むことができる環境づくりに努めます。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
クリーンセンター	323,919		323,919		10,048	340,501	340,501	0
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 「正しいごみの出し方・分け方」パンフレットの見直しを検討しました。				・現状 一部、間違えたごみの出し方をする方が見受けられるが、指定ごみ袋については大部分の方が利用されている状況です。引き続きごみの出し方・分け方について周知・啓発を実施します。				
・評価 分別が分かりづらい容器包装プラスチックと燃やさないごみの分別の違いについて資料を作成し、自治会等回覧やケロクル通信として市のホームページに掲載し、周知を図りました。				・課題 ごみ集積所を衛生的に保つため、転入した新たな市民や分別が分かりづらいごみなどについて、適正排出を実施してもらう必要があります。				
・課題に対する改善点 多様化したごみの適正排出を実施するため、わかりやすい周知が必要となります。				・取組 「家庭ごみの正しい分け方・出し方」を刷新し、令和6年度に市民への配布を行います。				

一般廃棄物の適正処理 主管課：クリーンセンター

ごみ焼却施設整備事業	ごみ焼却施設の安全操業と適正な廃棄物処理を継続するため、設備の定期的な点検整備を実施します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
クリーンセンター	579,500		35,004		9,573	530,000	0	530,000
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
修繕費用(千円)	619,885	89,379	10,000	機器類の不具合に伴う、施設の稼働停止件数(件)		-	-	-
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 ごみ焼却施設の定期点検整備及び修繕業務を適正に実施しました。				・現状 ごみ焼却施設の老朽化による設備・機器類の状況を的確に見極め、関係法令に遵守した適正な定期点検整備を実施します。				
・評価 定期点検整備及び修繕業務を適正に実施することで、安全かつ安定したごみ処理を実施することができました。				・課題 令和5年度から着工する延命化整備と並行して、定期点検整備を適正に実施しつつ、安定したごみ処理を継続していくため、延命化整備と運転管理に係る調整を密に図る必要があります。				
・課題に対する改善点 ごみ焼却施設の老朽化による設備・機器類の状況を見極め、今後の延命化等の整備計画との調整を図り、適切な整備を実施しました。				・取組 安全かつ安定したごみ焼却施設の運転管理を継続していくため、定期点検整備及び修繕業務を適正に実施します。				

一般廃棄物の適正処理 主管課：クリーンセンター

廃棄物処理施設延命化事業	平成16年2月竣工のごみ焼却施設の延命化を図るため、令和2年度に策定した長寿命化総合計画に基づき、令和4年度から令和7年度までの4か年継続事業として、ごみ焼却施設の基幹的設備改良工事を実施します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
クリーンセンター	0		0		15,955	2,159,971	2,127,583	32,388
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
ごみ焼却施設基幹的設備改良工事の進捗状況(%)	-	-	27	CO2排出量の削減率(%)		-	-	2.39
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
・取組 令和2年度及び令和3年度に策定した長寿命化総合計画及び基幹的設備改良工事発注仕様書に基づき令和4年度に基幹的設備改良工事請負契約を締結し、令和5年度からの工事着工に向けた実施設計等の準備を実施しました。				・現状 ごみ焼却施設は稼働から19年が経過しており、長寿命化総合計画に基づき基幹的設備改良工事を実施することで、施設の延命化を図ります。				
・評価 基幹的設備改良工事による効果として二酸化炭素排出量5%以上を削減する計画とすることで国庫補助金の交付決定を受け、4か年継続事業として工事請負契約を締結しました。				・課題 毎年実施している定期点検整備と並行して基幹的設備改良工事を円滑に実施しながら、安定したごみ処理を継続していくため、定期点検整備と運転管理に係る調整を密に図る必要があります。				
・課題に対する改善点 令和5年度からの工事着工に向け、安定した運転管理を実施しながら円滑な工事進捗が図れるよう、延命化整備と定期点検整備の工程や運転管理との調整を図りながら実施設計等の準備を実施しました。				・取組 工事の安全対策に十分注意を払うとともに、定期点検整備や運転管理等に係る関係機関との調整を図り、円滑な工事進捗に努めます。				